

令和7年度普及指導計画の概要（案）

宮城県気仙沼農業改良普及センター

地域の概況

【農地の被害と復旧状況】

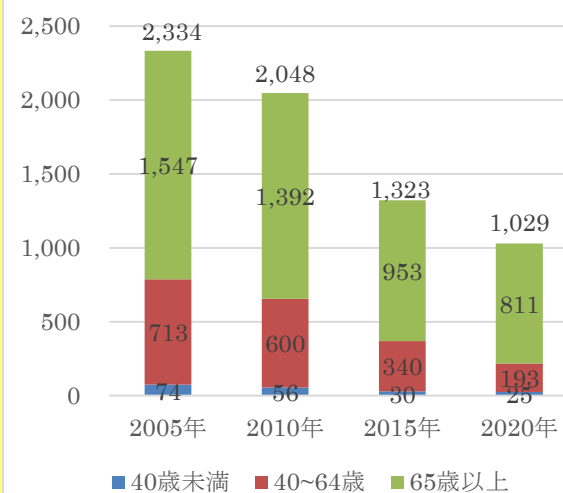
	H30 耕地面積 (ha)	耕地内訳 (ha)	復旧対象 (ha)	復旧面積 (ha)	復旧率 (%)
気仙沼市	1,615	(986 629)	670	670	100
南三陸町	839	(404 435)	460	460	100
合計	2,454	(1,390 1,064)	1,130	1,130	100

※復旧面積はH31年3月現在

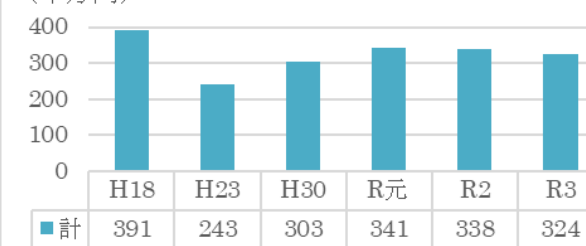
【経営耕地面積と耕作放棄地】：農(林)業センサス

	2005年⇒	2010年⇒	2015年⇒	2020年
経営耕地面積(ha)	1,982⇒	1,828⇒	1,187⇒	1,117
耕作放棄地面積(ha)	1,145⇒	1,279⇒	1,337⇒	未公表

年齢別基幹的農業従事者数の推移
(農(林)業センサス)



【管内の農業産出額の推移】
(千円)



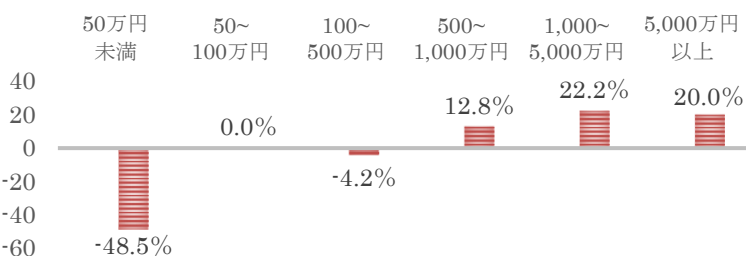
【農業産出額】(気仙沼市及び南三陸町) [千円]

	H18	H23	H30	R元	R2	R3
米	100	65	69	72	66	54
園芸	98	40	88	106	110	108
畜産	179	118	146	162	159	161
その他	18	21	1	1	2	2
計	391	243	303	341	338	324

【担い手】

- 認定農業者 (令和5年3月末日現在)
77 経営体 (気仙沼市 47 経営体、南三陸町 30 経営体)
- 農業法人…24 経営体 (令和5年3月末日現在)
- 青年農業者
最近5年間(平成30年～令和4年)の新規就農者は22人
(自営就農2人、雇用就農11人、新規参入9人)
- 女性・高齢者 (2020 農林業センサス)
販売農家の基幹的農業従事者 1,029 人 (気仙沼市: 748 人、南三陸町: 281 人)
うち女性 408 人 / 1,029 人 (40%)
うち65歳以上 811 人 / 1,029 人 (79%)
- アグリビジネスの推進状況
農産物直売所 24 施設、農漁家レストラン5施設、農家体験民宿4施設

【販売金額規模別農業経営体数の増減率 (2015年との比較)】



新・宮城の将来ビジョン

農業改良助長法

みやぎ食と農の県民条例基本計画

協同農業普及事業の運営に関する指針・ガイドライン

県実施方針

地域基本方針
(令和3～7年度)

令和7年度普及指導計画 (案)

プロジェクト課題

普及センター活動

【施策の推進方向】

I 時代のニーズに対応した県産食品の安定供給

(豊かな食)

- ①県民による豊かなみやぎの食と農への理解と地産地消の促進
- ②生活様式の変化に対応する県産食品の販売力強化
- ③県民への安全・安心な食料の安定供給

II 次代の人材育成と革新技術の活用による戦略的な農業の展開 (儲ける農業)

- ④みやぎの農業を支える多様な人材の確保・育成
- ⑤先端技術等を活用した農業生産の効率化と高度化
- ⑥基盤整備と集積・集約化による農地利用の高度化
- ⑦先進的大規模拠点を中心とした園芸産地の確立
- ⑧水田フル活用による需要に応じた作物生産の振興
- ⑨生産基盤の拡大による畜産の競争力強化

III ひと・もの・ちを総動員した持続可能な農村の構築 (活力ある農村)

- ⑩関係人口と共に創る活力ある農村
- ⑪地域資源を活用した多様ななりわいの創出
- ⑫環境と調和した持続可能な農業・農村づくり
- ⑬農業・農村の強靱化による地域防災力の強化

1 みやぎの農業を担う次代の人材育成と革新技術の活用等による生産基盤の強化
先進的経営体や地域の核となる経営体の育成及び経営の安定化・高度化支援等

2 時代のニーズに対応した農畜産物の安定供給
みやぎの食と農への理解促進と安全・安心な農畜産物生産の取組支援等

3 多彩な「なりわい」の創出や多様な人材・機関との連携による持続可能な農業・農村の構築
地域資源や地域の特色を活かした営農・所得確保等に向けた取組支援等

(1) 魅力ある気仙沼・南三陸農業の展開

- イ 津波被災地域の営農確立支援
- ロ 立地条件を活かした農業生産の進展

(2) 次代の農業を担う担い手の育成支援

- イ 創意工夫により経営改善を図る経営体の育成
- ロ 新たな担い手の確保・育成と多様な人材の活躍支援

(3) 海・山・里の恵みを活かした活力ある地域農業の振興

- イ 豊かな地域資源を活用した交流活動の推進
- ロ 中山間農業を支える多様な担い手による魅力ある農村づくり

No. 1 生食用ぶどうのブランド化による生産拡大 【令和6～7年度】

※「園芸振興」、「みどりの食料システム戦略」関連課題
対象：南三陸大粒ぶどう協議会 (会員9人)

No. 2 気仙沼・南三陸地域のクロマツ栽培面積の拡大 【令和7～9年度】 (新規課題)

※「園芸振興」関連課題
対象：株式会社南三陸 Pine Pro
みやぎクロマツ研究会気仙沼市・南三陸町会員3人

重点活動 (重要かつ緊急的な課題)

- ①新たな担い手の確保・育成及び女性活躍に関する支援
対象：対象：認定新規就農者、就農希望者、学生等、女性農業者
- ②復旧農地における営農組合等の経営安定
対象：集落営農組織等 11 組合 (最知営農組合、沖ノ田機械管理組合、大谷営農組合、田の沢機械利用組合、唐桑大沢営農組合、田表機械利用組合、大沼営農組合、板北営農組合、西戸川地区営農組合、在郷営農組合、廻館営農組合)
- ③将来に向けた地域の合意形成支援 (新規)
対象：気仙沼市表山田・三段田地区ほ場整備推進委員会
- ④環境に配慮した稲作の生産拡大と定着支援 (新規)
対象：環境保全米生産者、気仙沼金のいぶき協議会
- ⑤大規模園芸法人の経営安定化支援
対象：株式会社サンフレッシュ小泉農園、株式会社グリーンファーマーズ・宮城
- ⑥環境制御技術を活用した栽培技術及び病虫害適期防除体系確立支援
対象：階上いちご復興生産組合、階上いちご第2復興生産組合、有限会社水山養殖場

一般活動 (20 項目：記載省略)